

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」の認定を3年連続取得 ～ 西日本の信用金庫で唯一の3年連続認定 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、1月29日に、従業員の健康増進のためスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業として、3年連続でスポーツ庁から「スポーツエールカンパニー」の認定を受けました。

なお、3年連続で認定を受けるのは、西日本の信用金庫では当金庫のみです。



「スポーツエールカンパニー」認定ロゴ

1. スポーツエールカンパニーとは

「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、平成29年に創設されました。従業員の健康増進のためにスポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業を「スポーツエールカンパニー」としてスポーツ庁が認定する制度です。

2. 当金庫の主な取り組み

(1) 職員のスポーツ活動支援

- ①地域のスポーツイベントへの参加
- ②金庫内の運動会やボウリング大会の開催
- ③スポーツクラブ活動の実施（野球部、バレーボール部、フェンシング部等）

(2) 階段利用の推進

健康への意識向上を図るため、ポスター掲示により階段利用を奨励

(3) 健康情報の発信

健康づくりに役立つさまざまな情報を掲載した文書「健康Navi」の発信（平成29年開始、今までに38回の発信）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

